

1. 北海道（地域別調査機関：株式会社北海道二十一世紀総合研究所）

（-：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向関連 (北海道)		商店街（代表者）	・今後、新型コロナウイルスの影響が落ち着いてくることで、景気が良くなると期待している。
		商店街（代表者）	・今後の観光客の増加は見込めないが、地元客が他都市への観光などを控えることが予想されることから、いつも以上に市内において消費を行うことが見込まれるため、景気は今よりもやや良くなる。
		百貨店（営業販促担当）	・新型コロナウイルス問題が終息し出すことで、徐々に客足も戻ってくることを期待できる。ただし、中国への依存度が高い商材の納品については、今後もしばらく影響が続く。
		スーパー（店長）	・3月以降は目的買いの客が多くなるが、依然として客の節約志向に変化がみられないことから、衝動買いなども期待できない。
		スーパー（役員）	・現状、スーパーマーケット業界においては、数値面での影響はみられないが、外国人観光客を相手にした業態における経営環境が非常に良くないことから、今後間接的な影響が間違いなく出るようになる。新型コロナウイルスの影響で、外食から内食に転換する動きが出てくるかもしれないが、トータル的に現状よりも景気が良くなることは考えづらい。
		その他専門店 [医薬品]（経営者）	・健康関連の仕事であり、国民の健康意識が良い方向に向かうようにサポートしていくことが必須である。今後も客への適切な対応を継続すれば、当店の存在をアピールできることになる。
		住宅販売会社（経営者）	・新型コロナウイルスの終息が全く見えない状況にあるため、今後も景気は変わらない。早く終息するように、政府で対応してもらえることを期待している。
		商店街（代表者）	・新型コロナウイルスに対する政府の方針が後々になって出てきている。市民に受け入れられるような一本化した政策を早く打ち出してもらえない限り、今後の景気はやや悪くなる。
		スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの影響で、外出する機会が減るため、今後の景気はやや悪くなる。
		スーパー（店長）	・新型コロナウイルスにより、株価を含めてかなりの影響が出ている。新型コロナウイルスが終息したとしても、以前の状況まで景気が回復するには時間が掛かることになる。
		スーパー（企画担当）	・新型コロナウイルスが終息するまで、消費が停滞することになる。
		スーパー（企画担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、外出を控える傾向が顕著になってきている一方で、家庭における内食比率の高まりなどの動きもみられる。今後、スーパーでの買物動向がどのように変化するのが分からず、予断を許さない状況にあるが、いずれにしてもマインドとしては弱含みで推移する。
		コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスの影響で一時的に買いだめの動きがみられているが、この動きが長く続くかどうか分からない。
		コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスの影響が更に大きくなれば、確実に景気は悪くなる。
		コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスの流行により、旅行者や外国人観光客などが減少していることから、その影響で今後の景気は悪くなる。
		衣料品専門店（店長）	・新型コロナウイルスの影響がまだ続きそうなことから、今後の景気はやや悪くなる。
		家電量販店（店員）	・新型コロナウイルスの流行が沈静化するまで、景気は落ち込んだまま推移する。今後についても期待できない。
	乗用車販売店（経営者）	・2月の新車受注はほぼ計画どおりで推移したが、最盛期である3月の新車販売において、新型コロナウイルスの流行による影響が生じることが懸念される。	
	乗用車販売店（従業員）	・新型コロナウイルスの影響が少しずつ出ており、今後も状況が変わらなければ、景気はやや悪くなる。	
	乗用車販売店（従業員）	・新型コロナウイルス流行の影響で、少なくとも3月一杯まではにぎわいが期待できない。終息するまで販売が盛り上がることは期待できない状況にある。	
	乗用車販売店（従業員）	・今後、新型コロナウイルスの影響が出てくることを懸念される。	

	高級レストラン（スタッフ）	・前年の消費税増税に加えて、今回の新型コロナウイルスの影響があるため、一部の観光客を除けば、今後数か月間、外食控えが進むことになる。
	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの終息次第の面もあるが、2月に運賃の値上げを実施していることから、今後、値上げの影響が顕著に表れてくるのではないかと懸念している。
	タクシー運転手	・今回の新型コロナウイルスの影響で、今後の景気がどのように変わっていくのかが全く見通せない。ただ、このままの状況で推移すると、非常に厳しい営業収入になるのではないかと危惧している。
	通信会社（企画担当）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、来客数に多大な影響が生じるものとみられる。
	観光名所（職員）	・新型コロナウイルスの影響により、期待していた冬のイベントにおける春節の効果が薄れ、来場者が前年よりも落ち込んでいる。今後については、終息を待つしかない状況ではあるが、施設内のウイルス対策など、できることはしっかりと行っていきたい。
×	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの影響がいつまで続くか予想が付かない。また、終息したとしても、キャッシュレス・消費者還元事業が終わるため、先行きが心配である。
×	商店街（代表者）	・今後については、オフシーズンを迎えるなか、消費税増税や新型コロナウイルスの影響が続くとみられるため、景気はやや悪くなる。
×	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスによる観光客減少の影響はもちろんだが、学校の休校やイベントなどの開催自粛、人混みを避ける要請、終いには外出自体を控えるような要請まで出たことから、今後の商業の崩壊が確実である。今後、資金繰りの影響で小さな飲食店から順に倒産や閉店が多発することが懸念される。これまで震災や金融危機など、沢山の苦難はあったが、ここまでの被害はなく、商業においては戦後最大の危機を迎えている。現状、今の状況を打破する手段がないため、耐えるのみであるが、経営基盤の弱い事業者は倒産を待つだけになるかもしれない。
×	一般小売店〔土産〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、外国人観光客による売上は前年の50%以下まで激減した。全体売上は前年比70.3%となっており、金額では600万円もダウンしている。このままの状況が続くと、当社は倒産することになると危惧している。
×	一般小売店〔土産〕（経営者）	・新型コロナウイルスの終息は、早くても5～6月になるとみられ、今から3か月程度は旅行の計画も立てられない状況にある。そのため、新型コロナウイルスの感染拡大が抑えられたとしても、今後2～3か月で人の移動が増えるようなことは考えにくい。外国人観光客は長ければ年内の回復が難しく、国内客も安心感が出てくるのは3か月以上先となるため、今後の景気は冷え込むことになる。
×	一般小売店〔酒〕（経営者）	・新型コロナウイルスの流行により、主要取引先であるホテル、飲食店などにおいて、宿泊、会合、イベントなどが軒並みキャンセルとなり、それに伴って当社の売上も大きく落ち込んでいる。この状況は今後2～3か月は続くことになる。
×	百貨店（売場主任）	・新型コロナウイルスの影響がどれくらいの期間で終息するのか分からず、見通しが立たない状況にある。
×	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルスの影響は、今後しばらくの間続くことになる。景気が回復に向かうのは数か月先になるのではないかとみられる。
×	百貨店（役員）	・新型コロナウイルスによる影響が非常に大きくなっている。その影響から脱却できるのがいつになるのか、出口が見えないため、今後の景気については何ともいえない。
×	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの感染拡大で先行きが不透明になっている。
×	スーパー（役員）	・観光施設、ホテル、外食などで閉古鳥が鳴いており、今後、地域経済が一気に悪化することが懸念される。
×	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスの拡大がまだ続くと思込まれるため、今後の景気は悪くなる。
×	衣料品専門店（店長）	・新型コロナウイルスの影響はこれから本格的になるとみられ、消費活動が大きく抑制されることになる。景気が回復に向かうのは、早くてもクールビズ商戦とみられ、春物スーツの売り時がなくなってしまう。

×	家電量販店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で先行きが見えないため、今後の景気がますます悪くなることを危惧している。
×	乗用車販売店（経営者）	・新型コロナウイルス流行の影響で観光を始めとした各業種で大きな影響が出ており、平時の状況に戻るまで景気の減速が続く。
×	乗用車販売店（従業員）	・ホテル業界や飲食店といった取引先において、新型コロナウイルスの影響が大きく出てきそうである。さらに、客が外出を控えるようになることで、店舗への来場者も減少する。このため、今後の販売量が見込めない。
×	自動車備品販売店（店長）	・新型コロナウイルスの影響を受けて、国の対策による損失補填が具体的に決定しなければ、客の所得が減少することになり、小売店の売上にも直接的な影響が生じることになる。
×	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（経営者）	・新型コロナウイルスのまん延に伴う経済低迷により、今後の販売不振が懸念される。
×	その他専門店〔造花〕（店長）	・前年から消費の低迷が続くなか、新型コロナウイルスにより購買意欲がますます低迷している。
×	高級レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスが終息するまで、半年以上かかるのではないかと見通しもあり、そうなるまで中国人を始めとした外国人観光客が回復するまで1年以上かかることになる。そのため、この景気の悪さが1年以上続くのではないかと懸念している。
×	高級レストラン（スタッフ）	・新型コロナウイルスの影響で、宿泊や宴会などの中止が日を追うごとに増加していることから、今後の景気は悪くなる。
×	スナック（経営者）	・新型コロナウイルスの影響は大きく、これ以上キャンセルの動きが続くと倒産する店が沢山出てくるのではないかと懸念している。国が早めに対策を打ち出し、新型コロナウイルスが1日でも早く終息することを期待している。
×	観光型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルスがいつ終息するかも分からないため、現状では先の予約が全く入っていない状態にある。夏までは観光産業にとって非常に厳しい状況が続くことになる。
×	観光型ホテル（スタッフ）	・各種イベント、スポーツ大会、教育旅行、全てのチャネルで中止や延期が頻発するなど、未曾有のマイナストrendとなっている。新型コロナウイルス終息のめども立っていないことから、今後の景気は悪くなる。
×	旅行代理店（従業員）	・新型コロナウイルスの国内感染拡大により、観光客は元よりビジネス客の動きも抑制傾向となってきている。終息がみえない現状では回復の見込みが立たない。
×	旅行代理店（従業員）	・新型コロナウイルスの終息が見えてこないことから、今後の景気は悪くなる。早く終息することを期待している。
×	旅行代理店（従業員）	・新型コロナウイルスの見通しが不透明なことから、今後の買い控えが見込まれる。
×	旅行代理店（従業員）	・新型コロナウイルスの影響で旅行の取消しが続いていることから、今後の景気は悪くなる。
×	旅行代理店（従業員）	・新型コロナウイルスの影響が小さくなるどころか、現在も感染拡大が続いており、今後の終息について予測も立っていない状況にあることから、景気は悪くなる。特に観光業界にとっては大きな影響が生じている。
×	タクシー運転手	・例年3月は12月に次いでタクシーの売上が良い月であるが、今年は新型コロナウイルスの影響で大きな減収となっている。終息も全く見えないため、今後、体力のない会社が倒産の危機を迎えることを危惧している。
×	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの影響により、今後、入出が大幅に減少することが見込まれる。その影響は大きく、タクシー業界だけの問題ではなく懸念している。
×	タクシー運転手	・外国人観光客のほか、法人関係やイベント関係などからも予約のキャンセルが続いている。新規オーダーの見込みもないため、今後への影響は大きい。
×	タクシー運転手	・今後については、新型コロナウイルスの影響が大きくなることで、株価の下落につながり、経済の停滞に陥る可能性が高い。
×	観光名所（従業員）	・団体観光客は、主力の外国人観光客はもちろん、国内ツアー客もほぼないに等しい状況となっている。新型コロナウイルスの先行きが想定できない現状から、終息宣言が出るのもまだかなり先とみられ、景気停滞の長期化を覚悟せざるを得ない状況となっている。

		美容室（経営者）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、来客数は減少傾向で推移する。2月の売上は前年から8%の減少だったが、今後、10%以上の減少となることも考えられる。	
		美容室（経営者）	・新型コロナウイルスが収まらない限り、景気が上向くことはない。	
		その他サービスの動向を把握できる者〔フェリー〕（従業員）	・新型コロナウイルスの影響がますます大きくなり、今後の輸送量が激減することを懸念している。	
		住宅販売会社（経営者）	・今回の新型コロナウイルスの流行が、客の所得に悪影響を及ぼすことは間違いない。前年の消費税増税の悪影響もあることから、景気全体としてはかなりのマイナスとなる。	
企業 動向 関連  (北海道)		-	-	
		建設業（経営者）	・今後については、公共工事の発注が進み、土木、建築共に受注が積み上がることになる。工事量も国土強じん化や消費税増税対策によって増えることが見込まれる。ただ、工事の着手はゴールデンウィーク明けからが大半であり、稼働率が上向いてくるのもお盆明け以降になる。	
		建設業（従業員）	・新年度発注工事が稼働する時期となるため、景気が良くなることを期待したいが、新型コロナウイルスまん延の影響で、工事発注手続きの遅延などが心配される。	
		建設業（役員）	・受注済みの手持ち工事と公共工事の入札状況から、次年度はフル稼働状態でのスタートが見込まれる。その一方で、新型コロナウイルスの感染拡大によるサプライチェーン停滞が設備材料のコストアップ要因となる懸念が出てきている。	
		司法書士	・新型コロナウイルスの感染拡大や株価の暴落などの影響もあり、今後については、社会情勢の変化によって上下変動が大きくなることが懸念される。	
		その他サービス業〔建設機械リース〕（営業担当）	・道内における新型コロナウイルスの感染拡大に伴う景気の停滞感は今後数か月間続くものとみられる。	
		家具製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの終息が見えないため、今後の景気については何ともいえないが、現在の状況が長引くようであれば経済的な影響が大きくなる。	
		金属製品製造業（従業員）	・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、衛生陶器、システムキッチン、ユニットバスなどの納期遅れが出ている。メーカーからは日本製であっても中国製の部品を使用していることが多いためとの回答を受けている。今後は家電品などにも入荷遅れなどの動きが出てくることを懸念している。	
		輸送業（支店長）	・鋼材、建材類の荷動きが良くなる要素が見えないため、今後の景気はやや悪くなる。さらに、新型コロナウイルス感染拡大の影響が輸出入貨物の動きにも出てくることが懸念される。	
		通信業（営業担当）	・現状では当社の受注量や景況感への影響は顕在化していないが、新型コロナウイルスの感染者の増加が今日時点でも続いており、終息も見えていないことから、今後、外国人観光客の減少や国内の経済活動の落ち込みによる景気へのマイナスの影響が出てくることになる。	
		司法書士	・新型コロナウイルスの影響で、外国人観光客や国内客の旅行中止などが相次いでおり、経済に大きな影響が生じることが懸念される。また、株式市場の大幅な下落、不要な外出控え、集会や会議などの中止、延期に伴う消費の落ち込みといった影響も大きく、景気回復には相当の時間を要することになる。	
		コピーサービス業（従業員）	・飲食業や観光業を中心に新型コロナウイルスの影響が出ていることから、今後の景気はやや悪くなる。	
		その他サービス業〔建設機械レンタル〕（総務担当）	・新型コロナウイルスの影響が計り知れない。イベントの中止や延期、スポーツ観戦の無観客化、ショッピングセンターや飲食店などの集客力低下など、直接、間接にかかわらず景気に大きな影響を与えることが懸念される。	
		その他非製造業〔鋼材卸売〕（従業員）	・新型コロナウイルスの影響が広がりつつあるなかで、今後の販売に当たって商材が供給不可能になる事案がみられている。市場の動きからは、東京オリンピック終了まで、生産現場の動きは悪くなると見込まれている。また、自粛ムードの高まりによる経済面への影響も見込まれ、今後の見通しが立たない状況にある。	
			食料品製造業（従業員）	・新型コロナウイルスの影響で取引先において売場を縮小する動きが出ているため、今後の景気はやや悪くなる。

		金融業（従業員）	・景気対策により公共投資は引き続き堅調な推移が見込めるが、新型コロナウイルスが実際の経済活動だけでなく、消費や投資のマインドにも悪影響を与えることが見込まれる。このため、道内景気は3か月前と比べて悪くなる。
	×	広告代理店（従業員）	・新型コロナウイルスの影響がいつまで続くのか、先行きが見えない状況にある。
	×	その他サービス業〔建設機械リース〕（支店長）	・新型コロナウイルスの影響で既に観光業界が打撃を受けているが、今後、他業種にも影響が広がることを懸念している。
雇用 関連 (北海道)		-	-
		求人情報誌製作会社（編集者）	・新型コロナウイルスが終息に向かう、又は治療薬や予防方法などのめどが立つといった明るい話題が出てくることを期待している。そうならば景気は上向くことになる。
		職業安定所（職員）	・月間有効求人数は11か月ぶりに前年を下回ったものの、月間有効求職者も8年3か月連続で前年を下回っていることから、今後も景気は変わらない。
		職業安定所（職員）	・職種全体で人手不足の状態が続いていることから、今後も景気は変わらない。
		職業安定所（職員）	・有効求人倍率が4か月連続で前年を上回り、業種全体にわたって人手不足の状況にある。
		人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスの影響がこのまま長引くようであれば、ホテル、旅行業だけではなく、流通業にも業績の下押し圧力が掛かることになり、経営者がちゅうちょ、様子見といった心理的な思考に陥ることが懸念される。経営者の動きが鈍ると、人材の需要を手控えたり、経費削減に踏み切ることが考えられ、全体の景気に陰りが出ることになる。
		求人情報誌製作会社（編集者）	・今後の求人、求職の景況感はやや悪くなる。新型コロナウイルス終息のめどが立つなど、ある程度の明るい材料や方向性が見えてからでないとは回復は難しい。
		求人情報誌製作会社（編集者）	・新型コロナウイルスの影響で、当地の冬の一大イベントにおける今年の来場者が70万人にとどまり、前年の100万人から3割減となった。また、2月22日での今シーズンの営業終了を決めたスキー場もみられた。当地は全国的に人気の観光スポットを多く抱えており、外国人観光客の減少に加えて、日本人の人混みへの外出控えにより、直接的な影響が生じており、今後しばらくは厳しい状況が続く。
		職業安定所（職員）	・生産量減少に伴う雇用調整の動きが一部でみられる。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響が不透明なことから、今後の景気はやや悪くなる。
	×	求人情報誌製作会社（編集者）	・全国的にみて、北海道における新型コロナウイルスの感染者数が最も多いことで、実質経済への影響だけでなく、マインド低下による影響も出てきている。このため、今後の景気は悪くなる。
	×	学校〔大学〕（就職担当）	・民間企業と同様に、道内の各大学においても各種行事が中止、延期となっており、本学でも市内ホテルなどを利用する行事が軒並みキャンセルとなっている。人の動きがなくなると当然ながら金の動きも停滞するため、道内景気も今後2～3か月は相当厳しい状況になることが見込まれる。